

要望事項 (優先順位 2)

岩倉南地域への警察官常駐施設の設置について

要 旨

当地域は都市化により人口が急増し、道路網整備に見合った交通事故防止策や防犯体制の強化が望まれます。幡枝町の路上で発生した京都精華大学生の殺人事件も、いまだ未解決にて、地域としては、夜間パトロールの強化など安心・安全に力を注いでいます。

一方で、都市化が進んだとは言え、田畑も多く、人通りが少ない場所では空き巣やガレージ荒らしといった犯罪も多発し、誰もが安心して暮らせるまちづくりは住民の願いです。

平成15年度からの要望である、防犯や交通事故防止の拠点となる警察官の常駐施設を早期に設置していただくよう願います。(地下鉄烏丸線 国際会館駅付近)

回 答**(下鴨警察署)**

交番の必要性については、昼夜の人口、世帯数、行政区画、交通事故や犯罪の発生状況のほか、隣接交番や警察署の位置関係等、諸般の事情を総合的に勘案しながら設置しております。

岩倉南地域(地下鉄国際会館駅付近)については、現在、上高野交番が受け持つ区域であり、隣接する岩倉交番、静市(駐在型)交番が連携して活動するとともに、各交番にミニパトカーを配置し、機動力を生かしたパトロール活動の強化で、犯罪等の未然防止に努めているところです。

また、平成18年7月に公表した「交番・駐在所等の機能充実・強化プラン」においては、交番等の受持区域が自治会の活動区域を分断しないよう見直すことを基本に、平成22年度以降の警察署の再編整備を踏まえ、岩倉交番が岩倉学区全域を受け持つように見直しを図ることとしており、当該地域を受け持つ交番がより一層地元住民と連携した活動を行い、地域の安全確保が図られるように努めてまいりますので、御理解をお願いします。